

第23回

プレイエル 小音楽会

The 23th PLEYEL Mini-Concert in CHOKOKAN

2017年 9月24日(日)

於 徴古館

ヴァイオリン 荒川友美子さん
(九州交響楽団 団員)

ピアノ 須田美穂さん
(洗足学園音楽大学ピアノ科 非常勤講師)

午前の部

11:00

午後の部

14:00

要予約

(0952)
23-4200

料金 1,500円 (小学生以下は1,000円)

※開催中の企画展もご覧いただけます

PLEYEL



徴古館

The Museum CHOKOKAN
NABESHIMA

profile

violin

荒川 友美子

Arakawa Yumiko

大阪府出身。1987年、相愛学園大学音楽科に進み、在学中に第8回アゼリア推薦新人演奏会出演。1989年、ヒツツァカ国際ムジークアカデミーにて室内楽をトーマスブランディス氏に師事。第9回霧島音楽祭参加。1990年、同大学卒業。『コンツェルトの夕べ』にて相愛オーケストラと共演。1991年、北西ドイツ・デトモルト音楽大学留学。1993年から一年間、北ドイツのキール市立歌劇場管弦楽団に在籍。1994年11月帰国し、九州交響楽団に入団。現在は九響のヴァイオリン奏者の他、数多くの室内楽演奏や後進の指導にあたっている。吉永清子、東儀祐二、チェニック・J・バルバ、森田玲子、久合田緑、小栗まち絵、E・フィッシャーの諸氏に師事。



piano

須田 美穂

Suda Miho

桐朋女子高校、桐朋学園大学を経てドイツ国立デトモルト音楽大学を首席卒業。西日本新人演奏会にて「テレビ西日本賞」を受賞。FM福岡「ピアノのある部屋」に出演。ヴェストファーレン州のドイツ大学音楽コンクール1位入賞。2016年11月から2017年6月まで音楽之友社出版の「ムジカノーヴァ」にて導入期の指導法の連載を担当する。これまで宮原啓子、寺西昭子、関晴子、村手静子、F.W.シュヌアの各氏に師事。現在、音楽之友社の公開講座講師及び洗足学園音楽大学ピアノ科非常勤講師。



program

マスネ 作曲 タイスの瞑想曲
 ブラームス 作曲 ヴァイオリンソナタ
 作品78「雨の歌」より1楽章 他

チャイコフスキー 作曲 四季より4月「松雪草」
 ラフマニノフ 作曲 前奏曲 作品32-5
 ショパン 作曲 マズルカ 作品63-2
 夜想曲 op.15-2 他

PLEYEL

イグナーツ・プレイエル(Ignace Joseph Pleyel 1757-1831)により、1807年パリに創設されたプレイエル社が製造するピアノ。プレイエルには、打弦音をできるだけおさえる設計がほどこされているため、余計な雑音を消し、木のあたたかい響きをふんだんに出すことにより、香りたつような音色を醸し出します。1832年に、プレイエルの音楽堂でパリにおける最初の演奏会を開いたピアノの詩人ショパンは、それ以後この楽器を愛し、生涯使い続けたといわれています。プレイエルの伝統はデリケートな音色や楽なタッチに生かされ、フランスにおけるもっとも優れたピアノのひとつとされています。



徴古館のピアノ「プレイエル」は、朝香宮鳩彦王第一王女紀久子様が昭和6年(1931)、鍋島直泰様(13代)に降嫁される際に婚礼調度としてフランスで誂えられたもの。婚礼調度目録によると、「マークヲ撰バズ、音ノ良キモノ」と記されています。フランスからもたらされたプレイエルのやわらかな音色は、渋谷・神山にあった鍋島邸の居間で、御一家に癒しのひと時を与えたことでしょう。1年半に及ぶ修復の完成を記念して2001年から開催しているプレイエル小音楽会も、今回で23回目を迎えます。

開催中の企画展 | 当日は企画展もご観覧いただけます

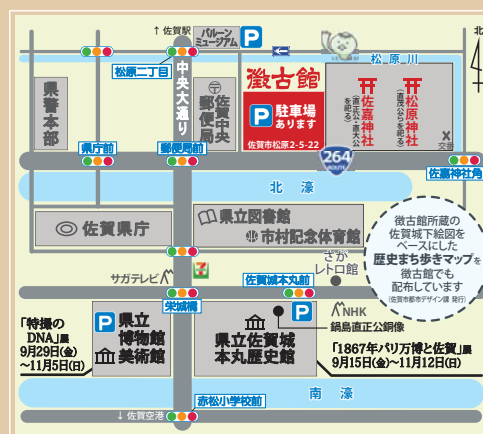
小城鍋島家創設400年記念 佐賀藩初代藩主の子供たち

初代佐賀藩主鍋島勝茂公の嫡男忠直公の早世により、2代藩主はその子光茂公が継ぎました。忠直公以外の息子たちの多くは分家を創設し、姫君は藩内の重臣家に嫁ぎました。平成29年が最初の分家である小城鍋島家の創設から400年にあたるのを機に、初代藩主による一門の創設を中心とした藩政運営の基盤づくりをたどりませう。

9月4日(月) — 11月4日(土)
 開館時間 9:30 — 16:00
 入館料:300円(小学生以下は無料)



青漆塗磨黄赤威二枚鳳尾足 (公益財団法人鍋島報知会所蔵)



交通アクセス | 無料駐車場あります

- 長崎自動車道 佐賀大和I.C.から、市街方面へ車で約20分
- 佐賀駅バスセンターから、市営・昭和・祐徳の各バスで「県庁前」または「佐嘉神社」下車
- JR 佐賀駅から、県庁方面へ徒歩約20分

お問い合わせ |

info@nabeshima.or.jp
 http://www.nabeshima.or.jp
 (0952)23-4200 (公益財団法人鍋島報知会)



徴古館
 The Museum CHOKOKAN
 NABESHIMA